

櫻守の会

2022年6月号

2022年6月1日(通巻277号)
発行：櫻守の会代表 近藤 茂
〒665-0485 宝塚市栄3-4-10-505
会員数 103名(5月25日現在)
HP：<https://www.sakuramori.net/>

第23回 櫻守の会の総会を終えて

代表 近藤 茂

櫻守の会の総会は、コロナ感染防止のため2020,2021年と2年続けて書面開催でしたが、今年は5月16日(月)に“ぷらごこむ1”の3階フリールーム(大会議室)にて、出席者の間隔を十分に取って開催しました。出席者数は28名で、直近の活動への参加者数からある程度は予想していたものの初めて30名を切ってしまいました。櫻守の会の総会は所謂シャンシャン総会でなく、会員の皆さんが自由に意見を出し合って会の方針を決めてきたという歴史があるので、もっと多くの会員の方に参加できるように仕組みを変えていかなければならないと考えています。対応策として、仕事をされている会員の方が多くなっている現況を考慮して、来年の総会は皆さんが出席しやすいと思われる土曜日に行うことを予定しています。

活動に参加している皆さんは「最近、活動への参加者が少なくなった！」と感じられている方が多いと思います。詳細に解析すると、昨年2021年度の前半は参加者数が維持できていたものの年度末になって減少気味になり、2022年度に入ってからその傾向は更に顕著になっています。地区別では、活動日が土・日の武庫山の森への参加者は維持できているものの、その他の活動地への参加者が20名を超えないことが多くなっています。参加者減少の原因として、高齢化による本人又はご家族の体調不良、新入会員の多くが仕事を持っていて平日の活動に参加しにくいこと、会員皆さんの趣味の多様化、コロナ禍問題などいろいろあるでしょう。

「このままではいけない、何か手を打たなければ！」との思いから、第2部で「魅力ある櫻守の会にするには、何に重点を置いて活動をすべきか！」のテーマで皆さんと自由討議を行いました。皆さんから、体力が落ちてきた方や女性会員が活躍できるようにする活動体制への見直し、活動地幹事のあり方、活動カレンダーの見直し、道具類を大切に使うことによる収支の改善、園路整備のあり方、会員間のコミュニケーションの場を増やす重要性、植樹基準の見直し等、多方面の観点から貴重な提言を頂きました。時間が少なく結論を得るには至りませんでした。皆さんのご意見を参考にして運営委員会で詳細を詰めて、皆さんに改善案を諮っていく積りです。



5/16(月)第23回櫻守の会総会開催

***** 目次 *****

- P1 序文：第23回 櫻守の会の総会を終えて
- P2 2022年5月度活動実績表
- P2~4 活動報告：桜の園、青葉台、ゆずり葉の森、山手台、武庫山の森、廃線跡草刈
- P5~7 お知らせ・案内：総会報告、運営委員会報告、宝塚温泉まつり参加報告、
春の自然観察会報告、刈払い機講習会報告、会員消息、武庫川エコハイク
- P7 櫻守ひろば：サクラの雑学いろは 第9回
- P8 活動予定表

＜ 活 動 実 績 表 ＞

5 月 度 活 動 実 績 表

月日	活動地・参加者 () 内は会員外	天候	作業内容	人数
4月27日 (水)	青葉台 11名	曇り/ 晴れ	(陽光広場・北逆瀬台口～キツネの森) 枯れ松伐採	6
			(陽光広場湧水路脇、光が丘ルート) 土砂防護柵設置、路肩、階段の改修	5
5月5日 (木)	桜の園 (亦楽山荘) 24名	晴れ	(大峰道・索道跡周辺) 植樹・実生ザクラ周辺の環境整備	4
			(ドングリの道・城ヶ丘下) 枯れ木処理、間伐等斜面の整備	7
			(遠見の道・赤松植樹地手前) シダ刈り、枯れ木・倒木・落下枝の伐採と処理)	6
			(赤松道～ササラ沢～つつじが丘展望所)シロバナウンゼンツツジ植生調査	7
5月10日 (火)	ゆずり葉の 森 14名	晴れ	(コバノミツバツツジの丘/ゆずり葉ピーク) 枯れ松などの伐採	7
			(宝塚西高校グラウンド下平) ヤマザクラの間伐	6
			(白瀬川広場周辺) 雑草の刈り取り	1
5月17日 (火)	山手台 20名	曇り	(アジサイロード) 学校側斜面の桜周りの整備、竹の除伐	11
			(中川大橋左岸) ササ・常緑低木の除伐、倒木枯れ松の整理	4
			(南斜面) 草刈り、植樹モミジの支柱建て、オオキンケイギク抜き取り	5
5月21日 (土)	武庫山の森 17名	くもり	(入口周辺) 草刈り	7
			(宝松苑ルート) 常緑樹の除伐	5
			(光ガ丘口) 園路の整備	5
5月23日 (月)	桜の園 (亦楽山荘) 23名	晴れ	(廃線跡) 草刈	23
延べ参加者数				109

＜ 活 動 報 告 ＞

桜の園 (亦楽山荘)

5/5 (木) 前 2 回が連続で雨天中止だったため 1 か月ぶりの活動でした。こどもの日で廃線跡はハイカーで賑わい、大峰山の登山道もいっになく登山者が行きかかっていました。本日は女性会員の参加が久しぶりに多く、通常の伐採、園路整備活動の他に 1 班を設け、ササラ沢からつつじヶ丘展望所付近の「シロバナウンゼンツツジ」の群生地の調査をいたしました。2 か所に 50 株程度ずつ群生しており育成次第では来園者へのアピールスポットに育てられるのではと期待できそうです。このあと 5/13 (金) も雨で活動中止となり、今月は上記 1 日だけの活動でした。 (坂田 記)



シロバナウンゼンツツジの株数を調査
(つつじが丘周辺)

青葉台

朝方まで雨が残り会員の出足が削がれ、11名の参加で直近1年では最小の参加者に止まったため、2班で作業を行いました。1班は陽光広場下の民家に面した斜面と、逆瀬台小学校北西部キツネの森西側の行者山登山路とキツネの森入口付近で、大型2本、中型2本の枯れ松をチェーンソー等で伐採しました。他の1班は陽光広場南端の湧水路脇階段の上側に土砂防護柵設置とともに階段の改修を、更には光が丘ルート of 路肩改修を行いました。(加賀野 記)



陽光広場下民家に面した
急斜面で枯れ松伐採



湧水路脇階段上側に
土砂防護柵設置



光が丘ルートの路肩改修

ゆずり葉の森

大型連休前から気温が上がり、草木類の園路脇へのはみ出しが大きく目立つようになってきました。またお昼前頃から気温が上がり、少し頑張ると額に、背に汗をかいての作業となりました。本日はゆずり葉ピーク／コバノミツバツツジの丘間の園路脇で大小約20本の枯れ松伐採を、また宝塚西高校グラウンド下平では実生ヤマザクラ7本と、見晴らしを悪くしていたハリエンジュ2本、中サイズの枯れ松1本とトウネズミモチ等の常緑樹数本の間伐を行いました。更に白瀬川およびゆずり葉の森両広場周辺の入口、園路脇の雑草の刈り取りも行いました。(加賀野 記)



ゆずり葉ピーク付近・
枯れ松をチェーンソーで伐採



宝塚西高校グラウンド下平で
実生ヤマザクラの間伐



宝塚西高校グラウンド下平で
見晴らしを遮るハリエンジュを間伐

山手台

南斜面では、特定外来生物のオオキンケイギクは駆除のあいあって花はほとんど見られなくなり、代わって白い花のフランスギクが咲き誇っています。只今が見頃です。

今日の作業は、アジサイロードで竹藪の除伐・中学校側斜面の桜周りの整備、中川大橋周辺ではササなどの刈り取りを行いました。南斜面では草刈りのシーズンインとなり、今年最初の刈払い機による草刈りを実施しました。(岡 記)



アジサイロード 桜周りの整備



南斜面 咲き誇るフランスギク

武庫山の森

前回は雨で中止になったため一か月ぶりの活動となりましたが、これからの時期の草の成長には驚かされます。1班は入口周辺の整理を予定していましたが急遽草刈りに変更して広場も含めて草を整理しました。前の週に刈払機講習会を実施したので、参加者優先でベテランのサポートを付けて実践経験をしていただきました。最近散策される方も増えてきており入口は綺麗にしておきたいです。2班は継続作業で宝松苑ルートの特長樹の処理をしました。園路から離れたところはツルも多く、放置林その物です。園路外は斜面の多い活動地ですが、できる範囲で園路周辺だけでなく整備はしていきます。3班は光ガ丘へ抜ける道の整備をしました。これまでも道は確保してきましたが、正式なルートとするために改めて整備を始めます。今回は常緑樹を処理して園路を明るくしました。次回以降も作業を継続していきます。（横山 記）



刈払機で草刈り



常緑樹の除伐

廃線跡草刈

昨夜半に強い雷雨がありましたが、朝から晴天となりドドッと成長した草木が溢れる廃線跡で、人員と刈払い機等の道具を4作業区域に、区域毎の作業のボリュームに応じて割り振って作業しました。昼前には高温となり、熱中症対策として給水と、平日としては多かったハイカーさんの安全にも十分気を付けて作業しました。今回は昨年までと異なり予定時間を午前中から午後2時頃までとしたため、気持ちに余裕を持って、また午後には各班の進捗に合わせて他班への応援も行い、午後1時半に作業を終了しました。（加賀野 記）



廃線跡・入口広場で草刈



長尾山第二トンネル手前の園路で草刈

第23回 櫻守の会総会報告

運営委員会

5月16日(月)13:30から、ぶらざこむ1 3階フリールーム(大会議室)で第23回櫻守の会の総会を開催しました。出席者28名、議決権行使34名、委任状25名、計87名で、3月末会員数107名の過半数54名を超えていたので総会は成立しました。議長に廣瀬道夫氏を選出し、会員の皆様には事前に送付していた議案書に基づき、第1号議案から第4号議案まで審議いただき、全議案とも原案通り可決されました。

総会終了後の15時10分より、今年は第2部として「魅力ある櫻守の会にするには、何に重点を置いて活動をすべきか!」のテーマで自由討議を行い、出席した皆さんより貴重なご意見をいただきました。ご出席いただいた会員の皆様ありがとうございました。

総会及び自由討議で話題となった内容や皆さんからいただいたご意見などを、1ページ「第23回櫻守の会の総会を終えて」に記載していますのでご覧ください。

運営委員会報告(5月度)

代表 近藤 茂

2022年4月23日(土) 10:30~11:50 ぶらざこむ1

1. 新型コロナウイルス対応・・・現行方針「緊急事態宣言中は活動を休止するが、それ以外の時は活動を行う。」を継続することを確認した。
2. 助成金申請・・・2019~2020年に行った桜の園の樹木調査の調査結果を活用するため「北摂里山魅力づくり応援事業」に助成金申請を行った。

内容 ①数が少ない樹木を保護するため、出現回数が少なかった樹木に樹名板を取り付ける。

②里山整備活動には樹木名を知ってもらうことが大切 → 出現回数が多かった樹木を掲載した「樹木ハンドブック」を作成し、会員の皆さんに配布する。

3. 講習会・研修会の実施予定

①刈払機講習会・・・5月15日(日)武庫山の森にて 受講者：確定済み

②新人技能研修会・・・6月5日(日)武庫山の森にて(昨年はコロナで実施できなかった)

受講対象者にメールで参加の可否を問い合わせる

4. 2022年度の各活動地の幹事・・・敬称略、先頭の◎の方がその地区の代表幹事です。

幹事の皆さん、よろしくお願ひします。

桜の園(亦楽山荘)：◎濱野、加賀野、坂田、清水、瀧本

山手台：◎岡、大形、岸本、近藤秀幸、阪口、平松

青葉台：◎加賀野、近藤茂、坂田、長谷川、山岡

ゆずり葉の森：◎加賀野、近藤茂、坂田、長谷川

武庫山の森：◎横山、土井弘行、濱野、吉田

宝塚温泉まつり参加報告

横山伸寛

5月1日(日) 武庫川右岸河川敷(宝塚第劇場の対岸)

今回2回目となる宝塚温泉まつり(主催：宝塚温泉まつり実行委員会)に櫻守の会として初参加して、竹トンボの実演販売をしました。朝から雨でしたが昼前には雨もあがり12時から開催となりました。始まるまではこの天気で子供が集まるのか、今の子供は竹トンボで遊ぶのか心配していましたが杞憂でした。始まる前から数人の子供が興味をもち遊びだすとドンドン売れ出し、広い河川敷で夢中になって竹トンボを飛ばす子供たち、親に教えてもらいながら一緒に楽しむ姿があちこちで見られました。

また、車椅子で来られたお年寄りもみごとに飛ばして喜んでおられました。我々も実演を通じて子供たちと接することができ良い一日となりました。宝塚でこの様なイベントが減っている中で、地域の子供たちのために我々ができること、我々も楽しめることを考えながら活動の幅を広げるためにも機会があればまた参加したいと感じました。



会場の風景



販売ブース



竹トンボで遊ぶ子供たち



竹トンボの実演教室

春の自然観察会（2022）の報告

竹島洋子

5月3日（火・祝日）好天に恵まれた連休、13人の参加を得て武庫山の森で春の自然観察会を実施しました。数年前の同時期にも同じこの場所で観察会を開いた事を思い出すと、山の様子が随分と変わったなという印象を受けました。以前あったはずの樹が見当たらないとか、株が小さくなってしまったとか、又反対に新しく発見したコシアブラやムベの群落もありました。この時期一番きれいに咲いていたのはモチツツジでした。他に花が見られたのはハウノキ、コツクバネウツギ、タニウツギ、クロバイ等でした。武庫山には独特の樹があります。ナナミノキを始めとしたイイギリ、ザイフリボク、ムベ、アオハダ、クロバイ（山手台にもあり）等です。貴重種は今後とも大切に育てたいと思います。樹木の名前を知り又その特性を知るとは、山の中で友達に会うのと似た喜びを感じます。今日は充実した楽しい半日が過ごせました。



武庫山の森塩谷ルート
モチツツジを愛でる

刈払い機講習会報告

加賀野久生

（5月15日（日） 晴れ 参加者：受講者 5名、講師 2名 於いて：武庫山の森）

草木が大きく育つ新緑の季節となり、昨年10月から今年5月に入会された会員を対象に刈払い機講習会を開催し、5名が参加されました。先ず集合広場で、刈払い機の構造と機能、操作方法、安全作業等の座学を行った後、機械の回転音に対する近隣からの苦情に配慮して場所を奥上方の台地に移し、地形が複雑で障害物も多い場所にて実技を行いました。最初は高いエンジンの回転音や刃を地面や石などに当ててしまうことへの恐れ、忌避感からか動作がぎこちない方が多く見られました。しかし、刈払い作業を続ける中で少しずつ操作への慣れが増えてぎこちなさも小さくなってきました。最後に作業後の刈払い機の点検、手入れ方法等の講習を行って講習を終了しました。今後は受講者の全員が活動地で積極的に刈払い機による草刈りに取り組んで頂き、また先輩会員諸氏も受講者がより多くの習熟機会を得られるよう心掛けて頂くことが望まれます。今回の受講者は下記の5名です。

平郡雄一郎さん、北村誠司さん、竹島尚弘さん、山下宏明さん、徳永健さん



研修現場、離ればなれで刈払い



草が繁茂し、立木や凸凹の
現場で刈払い研修

■ 第 182 回「天神川を下りバラ公園・昆陽池・伊丹緑地を歩く」一般向き 約 12 km

日 時：6 月 11 日(土) 集合：阪急宝塚線「中山観音駅」北口中山観音側広場、9 時 30 分

今回は宝塚市の長尾山系を源流とし宝塚市・伊丹市を流れる

天神川を下り伊丹市の整備された都市公園を巡ります

★お願い：マスク着用で「三密状態」を防止する活動にご協力願います

コロナ感染症拡大予防対策で「中止」もあり得ますので最新の情報で確認ください

主 催：エコグループ・武庫川 後 援：兵庫県（環境部 自然環境保全）

* お問い合わせ：090-7763-6763（上田）URL：<http://ecomukogawa.web.fc2.com/>（武庫川エコハイクで検索）

会員消息

事務局

退会：4 名（岡原慶一さん、早川幹雄さん、山口耕平さん、澤秀憲さん）
永い間ありがとうございました。

< 櫻 守 ひ ろ ば >

サクラの雑学いろは 第 9 回 染井吉野の雑学（2）

さくら守太郎

4. 染井吉野は実が成る？

・染井吉野は良く「実を付けない」と言われていますが、一重の花で立派な雄しべと雌しべがあるので生殖能力を持っているはずで

1) サクラは風媒種（例：スギ、ヒノキ）でなく、蜜を吸った虫に花粉を運んでもらう虫媒種です。蜜を吸った虫が花粉を付けたまま移動できる距離は 100m 位までと考えられます。

2) もう一つのサクラの特性は自家受粉しないことです。染井吉野はすべて同じ遺伝子を持っているので、染井吉野がすぐ隣にあっても受粉できません。受粉して実を付けるには他品種のサクラの花粉が必要です。

・上記の 2 条件を考えた場合、公園の染井吉野に実を付けないのは、周囲は染井吉野だけで、虫が花粉を運ぶことができる 100m 以内に他品種のサクラが無いから、と考えられます。反対に近くにヤマザクラなどの他の品種のサ



染井吉野の一枝に付いたサクラランボ数

クラが咲いていたら、染井吉野も実を付けるはずです。

- ・武庫山や寿楽荘の住宅地には昔から染井吉野が沢山植樹されています。また武庫山の森には沢山のヤマザクラがあります。2021年は染井吉野が咲いている時に武庫山の森のヤマザクラも咲いていたので、「武庫山の森に近い染井吉野には多くの実を付け、遠くなるほど実は少なくなるはずである。」と考へて、2021年5月9日調査に行きました。大雑把ですが、一枝に大体何個位のサクランボが付いているのか数えてみました。

(結果)

武庫山の森から100M離れた所に赤線を引きました。武庫山の森の近くの染井吉野には多くのサクランボが付いていて、離れるに従って数が減っていました。宝塚駅前・ワシントンホテル横の染井吉野には一つも実が付いていませんでした。

5. 宝塚の花の道に遅咲きの染井吉野が1本ある謎

花の道の宝塚ホテル玄関前近くに、周辺の染井吉野より毎年1週間近く遅く咲き出す木が1本だけあります。よく観察すると、他の染井吉野にはサクランボは一つも付いていませんが、この木にはサクランボが付いていました。純粋な染井吉野同士ならば結実しないので、この木は接ぎ木で育った染井吉野でなくて、他の品種の花粉が付いて実った種子から育った実生木である可能性も考えられます。DNA検査をすれば、この木が純粋な染井吉野かどうか分かります。



2021年5月9日 花の道
遅咲きの染井吉野のサクランボ

< 活動予定表 >

月別行事予定表

6月		場所等	7月		場所等
6月3日	金	ゆずり葉の森	7月3日	日	武庫山の森
6月5日	日	武庫山の森	7月6日	水	桜の園 (亦楽山荘)
6月9日	木	桜の園 (亦楽山荘)	7月11日	月	ゆずり葉の森
6月15日	水	桜の園 (亦楽山荘)	7月14日	木	桜の園 (亦楽山荘)
6月18日	土	武庫山の森	7月16日	土	武庫山の森
6月21日	火	山手台	7月19日	火	山手台
6月25日	土	会報印刷/運営委員会	7月24日	日	桜の園 (亦楽山荘)
6月26日	日	桜の園 (亦楽山荘)	7月29日	金	青葉台
6月29日	水	青葉台	7月30日	土	会報印刷/運営委員会

集合時間：桜の園(亦楽山荘) 親水広場 9時50分、武庫山の森 9時50分、他の3活動地は9時30分。
天候：当日朝 6時55分 NHK TV 天気予報で、兵庫県南部の午前・午後いずれかでも降水確率60%以上の時は中止します。

< 編集後記 >

今回の編集は、ドタバタし、また Word. の複雑編集手順と Word. 版間の各手順の呼び名と画面表示の違い等に悩まされました。原因は活動等が集中し、編集開始日が遅く、所要時間が少なくなったことと、Word. 文書作成への慣れ、知識が不足していたことが挙げられます。これからは余裕を持って編集を開始するとともに Word. 文書作成の習熟に努めます。
(加賀野 記)